

## 政策評価調書(2年度実績)

政策名	海外戦略の推進	政策コード	Ⅱ-4	関係部局名	企画振興部、福祉保健部、商工観光労働部、農林水産部、教育庁
-----	---------	-------	-----	-------	-------------------------------

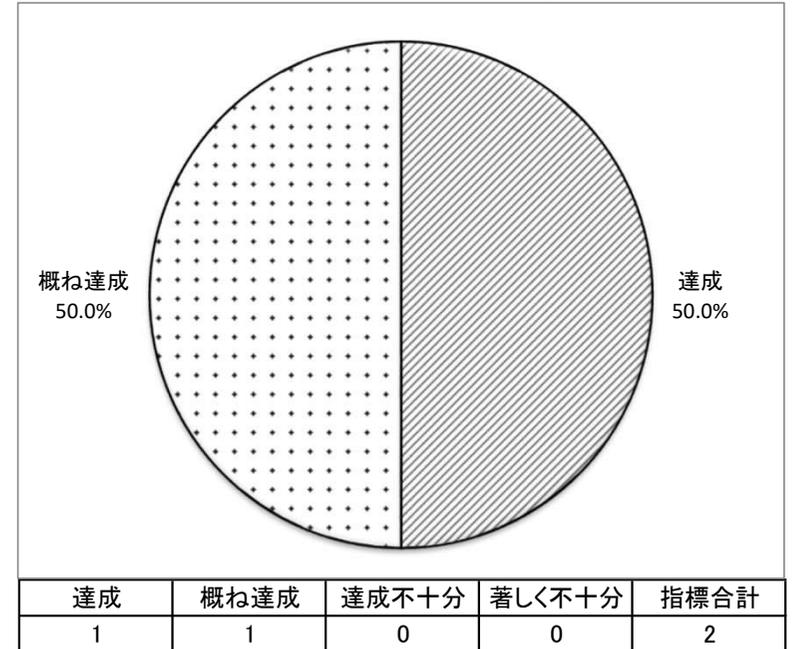
### 【Ⅰ. 政策の概要】

海外の活力や人材を取り込み、ものづくり産業や農林水産物・加工品、海外誘客など、分野別にターゲットとなる国・地域を定めた海外戦略を展開するとともに、海外展開の基盤となるネットワーク強化や、留学生の県内定着に向けた就職・起業支援、外国人労働者の受入環境の整備など、多文化共生社会の構築を図る。

### 【Ⅲ. 政策を構成する施策の評価結果】

	施策名	指標評価	総合評価
1	海外に開かれたネットワークづくりと輸出促進・多文化共生社会の構築	達成	A

### 【Ⅱ. 構成施策の目標指標の達成状況】



### 【Ⅴ. 政策を取り巻く社会経済情勢・今後の動向】

近年の米中貿易摩擦やコロナ禍により世界の不確実性が高まっている中、R3年度に最終年度を迎える「大分県海外戦略」については時代に即した見直しを行い、これに基づき、ターゲット国・地域ごとに新規販路開拓やポストコロナに向けたインバウンド誘客を促進し、海外の活力や人材を取り込んでいくことが重要である。  
 県内の人口10万人当たり留学生数は全国トップクラスであり、その強みを生かして国内外のネットワークを築き、県政において、ビジネスや観光、文化、教育などの分野での活躍を後押しすることが重要である。  
 人手不足に伴う外国人労働者へのニーズが高まる中、企業が必要とする人材を受け入れられるよう、外国人が生活しやすい環境の整備や多文化共生の社会づくりが求められている。

### 【Ⅳ. 評価が著しく不十分となった指標】

指標名	達成率
該当なし	-